

鳥取縣公報

訓令

昭和十五年九月三十日
號 外

月 曜 日

本書ノ大キサ國定規格A5列

◆鳥取縣訓令甲第二十六號

市町村税賦課徴收條例準則左ノ通定ム

昭和十五年九月三十日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

市町村税賦課徴收條例準則

第一章 總 則

第一條 市(町村)税ノ賦課徴收ニ關シテハ法律命令ニ規定スルモノノ外本條例ノ定ムル所ニ依ル

第二條 市(町村)税トシテ課スベキ種類及税目左ノ如シ

鳥取縣公報 毎週曜日發行

(休日ニ當ル時ハ翌日)

昭和十五年九月三十日

外

(昭和十五年九月十五日)

第三種郵便物認可

一 國稅附加稅
地租附加稅

家屋稅附加稅
營業稅附加稅
鑛區稅附加稅

二 縣稅附加稅

段別稅附加稅
船舶稅附加稅
自動車稅附加稅
電柱稅附加稅
不動產取得稅附加稅
漁業權稅附加稅
狩獵者稅附加稅
藝妓稅附加稅

三 獨立稅

市(町村)民稅
舟車稅
自轉車稅
荷車稅
金庫稅

扇風機稅
屠畜稅
犬稅

第二章 賦課

第三條 市(町村)稅ハ左ノ賦課期日及課稅標準ニ依リ之ヲ賦課ス前後二期ニ賦課スルモノニ在リテハ每期賦課率又ハ賦課定額ノ二分ノ一ヲ賦課ス

一 國稅附加稅

地租附加稅 前期 四月一日 賦課期日現在ノ地租額
後期 十月一日

家屋稅附加稅 前期 六月一日 賦課期日現在ノ家屋稅額
後期 十一月一日

營業稅附加稅 法人 營業稅決定ノ日營業稅法第二十五條第一項ノ規定ニ依リ徵收セラル

ベキ營業稅額

個人 全期 八月一日 但シ地方稅法第八條ノ規定ニ依ルモノハ營業稅決定ノ日 賦課期日現在ノ營業稅額

鑛區稅附加稅 全期本稅納期開始ノ日 賦課期日現在ノ鑛區稅額

二 縣稅賦課稅

段別稅附加稅
船舶稅附加稅
自動車稅附加稅

電柱稅 附加稅
 不動產取得稅 附加稅
 漁業權稅 附加稅
 狩獵者稅 附加稅
 藝妓稅 附加稅

本稅ノ例ニ依ル

三 獨 立 稅

舟 稅
 前期(自九月) 四月一日
 後期(自十月) 十月一日
 賦課期日現在ノ舟ノ總噸數

自轉車稅
 全期 四月一日 賦課期日現在ノ自轉車ノ車輛數

荷車稅
 前期(自四月) 四月一日
 後期(自十月) 十月一日
 賦課期日現在ノ荷車ノ臺數

金庫稅
 全期 四月一日 賦課期日現在ノ金庫ノ個數

扇風機稅
 全期(自六月) 七月二十日 賦課期日現在ノ扇風機ノ臺數

屠畜稅
 屠畜ノ日 屠畜ノ頭數

犬 稅
 全期 四月一日 賦課期日現在ノ犬ノ頭數

賦課期日後新ニ納稅義務發生シタルトキハ年稅、期稅ニ在リテハ其ノ發生シタル月ノ翌月一日
 季節稅ニ在リテハ其ノ發生シタル日ヲ以テ賦課期日トス

第四條 定期ニ賦課シ得ザルモノノ賦課期日ハ市(町村)長ニ於テ適宜之ヲ定ム
 市(町村)稅ハ左ノ賦課率又ハ賦課定額ニ依リ之ヲ賦課ス

一 國稅附加稅

地 租 附加稅
 本稅一圓ニ付金

家 屋 稅 附加稅
 同

營 業 稅 附加稅
 同

礦 區 稅 附加稅
 同

二 縣稅附加稅

段 別 稅 附加稅
 本稅一圓ニ付金

船 舶 稅 附加稅
 同

自 動 車 稅 附加稅
 同

電 柱 稅 附加稅
 同

不 動 產 取 得 稅 附加稅
 同

漁 業 權 稅 附加稅
 同

狩 獵 者 稅 附加稅
 同

藝 妓 稅 附加稅
 同

三 獨 立 稅

舟 稅

自轉車稅

荷車稅

金庫稅
扇風機稅
屠畜稅
犬稅

別表ニ依ル

- 第五條 市(町村)民稅ハ納稅義務者ノ負擔歩合ヲ毎年度何々委員ノ調査ニ依リ見立テ市(町村)會ノ議決ヲ經テ之ヲ賦課ス
- 第六條 課稅標準ノ計算ハ左ノ各號ニ依ル
 - 一 遊船ノ長サハ軸ノ立チノ基部内面ヨリ船尾材(戸建)ノ内面迄ノ距離ニ依ル
 - 二 大車中車ハ左ノ通之ヲ區分ス
 - 大車荷臺ノ面積 一、六五平方米以上ノモノ
 - 中車荷臺ノ面積 ○、九一平方米以上ノモノ
 - 三 金庫ノ高サハ外寸法ニ依リ計算ス但シ車アルモノニ付テハ車ノ高サハ之ヲ加算セズ
 - 四 犢、駒ハ賦課期日ニ於テ生後十二ヶ月未滿ノモノ
- 第七條 獨立稅ノ課稅標準ハ納稅義務者ノ申告ニ依ル但シ扇風機稅ニ付テハ電氣事業會社其ノ他ノ調査ニ依ルコトヲ得
- 第八條 納稅義務者ハ別ニ定ムル事項ヲ納稅義務發生ノ日申告スベシ
- 第九條 地方稅法第十條第三項ノ規定ニ該當スル場合ハ前ノ納稅者及後ノ納稅義務者連署ノ上承繼ノ申告ヲナスベシ
- 第十條 納稅義務者地方稅法第十條第六項ノ規定ニ該當スル場合ハ前納稅地ニ於ケル最終納期分ノ納稅

ノ證左ヲ添付シ申告ヲナスベシ

- 第九條 第七條ノ規定ニ依ル申告ヲ爲サズ又ハ其ノ爲シタル申告不相當ト認ムルトキハ市(町村)長ニ於テ認定シ之ヲ納稅義務者ニ通知スベシ
- 第十條 賦課洩又ハ遁脫ニ係ルモノハ賦課事實ノ生ジタルトキニ遡リ既往各年度ノ賦課率又ハ賦課定額ニヨリ一時ニ全額ヲ賦課ス
- 第十一條 第七條ノ規定ニ依リ申告シタル事項若ハ第九條ノ規定ニ依リ認定シタル事項ニ異動ヲ生シ又ハ納稅義務消滅シタルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ直ニ申告スベシ
- 第十二條 左ニ掲グルモノニ對シテハ市(町村)稅ヲ課セズ
 - 一 貧困ニ依リ生活ノ爲公費ノ救助ヲ受ケ又ハ扶助ヲ受クル者(一時ノ救助又ハ扶助ヲ受クル者ハ除ク)ノ所有スル土地、家屋物件又ハ行爲
 - 二 公益ヲ目的トシ營利事業ヲナサザル法人ノ所有スル土地、家屋、物件ニシテ直接其ノ業務ニ使用スルモノ又ハ業務上ノ行爲但シ有料ニシテ他ニ使用セシムルモノハ之ヲ除ク
 - 三 總噸數五噸未滿ノ舟(遊船ノ類ヲ除ク)
 - 四 車輛直徑五〇糎未滿ノ自轉車
 - 五 荷積小車(荷臺ノ面積〇、九一平方米未滿ノモノ)
 - 六 耕作用木輪ノ荷車及營利ヲ目的トセザル撒水車
 - 七 手携金庫
 - 八 商品ニシテ全ク使用ヒザル物件
- 第十三條 神社、寺院又ハ教會ニ對シテハ市(町村)民稅ヲ課セズ

第三章 徵收

第十四條 市(町村)税ハ左ノ納期ニ之ヲ徵收ス

一 國稅附加稅

地租附加稅 前期 四月二十日ヨリ同月末日限
後期 十月二十日ヨリ同月末日限

家屋稅附加稅 前期 六月二十日ヨリ同月末日限
後期 十一月二十日ヨリ同月末日限

營業稅附加稅 法人 市(町村)長ニ於テ適宜之ヲ定ム
個人 前期 八月二十日ヨリ同月末日限年額ノ二分ノ一
後期 翌年一月二十日ヨリ同月末日限年額ノ二分ノ一

但シ地方稅法第八條ノ規定ニ依ルモノハ市(町村)長ニ於テ適宜之ヲ定ム

賦課期日ノ當月二十日ヨリ同月末日限

二 縣稅附加稅

鑛區稅附加稅

段別稅附加稅

船舶稅附加稅

自動車稅附加稅

電柱稅附加稅

不動產取得稅附加稅

漁業權稅附加稅

狩獵者稅附加稅

藝妓稅附加稅

本稅ノ例ニ依ル

三 獨立稅

市(町村)民稅 十月二十日ヨリ同月末日限

舟稅 前期 四月二十日ヨリ同月末日限
後期 十月二十日ヨリ同月末日限

自轉車稅 四月二十日ヨリ同月末日限

荷車稅 前期 四月二十日ヨリ同月末日限
後期 十月二十日ヨリ同月末日限

金庫稅 四月二十日ヨリ同月末日限

扇風機稅 八月十日ヨリ同月二十日限

屠畜稅 屠畜ノ日

犬稅 四月二十日ヨリ同月末日限

第三條第二項及第三項ノ規定ニ依リ賦課スルモノノ納期ハ市(町村)長ニ於テ適宜之ヲ定ム

特別ノ事情ニ因リ期限内ニ徵令書ヲ納稅者ニ送達シ能ハザル場合ハ市(町村)長ニ於テ別ニ納期ヲ定ムルコトヲ得

納期末日休日ニ當リタルトキハ其ノ翌日ヲ以テ納期末日トス

第十五條 徵稅令書ハ別記第一號様式ニ依リ納期開始前納稅者ニ交付ス

第十六條 地方稅法第二十六條第一項ノ規定ニ依リ納期末日前徵收ヲ要スル者アルトキハ市(町村)長ニ於テ納期ヲ變更シ別記第二號様式ニ依リ納稅者ニ之ヲ告知スベシ

第十七條 營業稅法第二十五條第二項但書ノ規定ニ依リ徵收セラレベキ營業稅ニ對スル附加稅ノ納期ハ市(町村)長ニ於テ適宜之ヲ定ム但シ既ニ徵稅令書ヲ交付シタルモノニ付テハ前條ノ規

定ヲ準用ス

第十八條 督促狀ハ別記第三號様式ニ依リ十日以内ノ期限ヲ指定ス
 第十九條 督促手數料ハ督促狀一通ニ付金二十錢トス郵便其ノ他ヲ以テ發スルモノハ其ノ實費ヲ増手數料トシテ徴收ス

第二十條 督促狀ノ指定期限迄ニ税金及督促手數料ヲ完納セザルトキハ指定期限後三十日以内ニ滞納處分ニ著手ス

第二十一條 延滞金ハ一日ニ付税金額ノ一萬分ノ四トス

第二十二條 市(町村)吏員財産ノ差押ヲ爲サントスルトキハ別記第四號様式ニ依ル證票ヲ携帶ス

第二十三條 差押ヲ爲シタル動産及有價證券ハ直ニ之ヲ市役所(町村役場)又ハ執行吏員ノ適當ト認ムル場所ニ引揚グベシ但シ滞納者又ハ第三者ヲシテ保管セシムル場合ニ於テハ別記第五號様式ニ依ル封印ヲ貼付シ其ノ貼付シ能ハザル物件ニ對シテハ適當ノ方法ヲ以テ差押物件タルコトヲ明白ナラシムル標示ヲ爲スベシ

第二十四條 財産差押ノ爲作製スベキ差押調書ハ別記第六號様式債權又ハ債權及所有權以外ノ財産權ヲ差押ヘタル場合ノ通知書ハ別記第七號様式又ハ別記第八號様式ニ依ル

第二十五條 財産ノ差押後滞納者又ハ第三者ニ於テ税金、督促手數料延滞金及滞納處分費ヲ完納シタルトキハ封印又ハ標示シアルモノハ之ヲ除去シタル後差押物件ヲ還付シ差押通知ヲ發シタルモノニアリテハ差押解除ヲ通知スベシ

第二十六條 差押財産ノ公賣公告ハ別記第九號様式ニ依ル

第二十七條 入札保證金、加入保證金又ハ契約保證金ノ割合ハ買受希望人各自ノ公賣財産見込價格

ノ百分ノ五以上トシ公賣ノ時、時市(町村)長ニ於テ之ヲ定ム但シ市(町村)長ニ於テ其ノ必要ヲ認メザルトキハ之ヲ徵セザルコトヲ得

第二十八條 入札人又ハ其ノ代理人開札ノ場所ニ出席セザルトキハ入札ニ關係ナキ吏員ヲシテ立會ハシムベシ

第二十九條 滞納處分結了後滞納者ニ交付スベキ計算書ハ別記第十號様式ニ依ル

第三十條 徵收ニ關スル書類ノ送達ハ關係吏員又ハ使丁若クハ郵便ニ依ル
 前項ノ書類ヲ送達シ能ハザルトキハ別記第十一號様式ニ依リ之ヲ公告ス

第三十一條 災害其ノ他ノ事由ニ因リ國稅及縣稅ノ徵收ヲ猶豫セラレタル者ニ對シテハ當該附加稅ニ限リ國稅及縣稅ノ例ニ依リ納稅ヲ延期ス

前項ニ規定スルモノヲ除クノ外左ニ掲グル者ニ對シテハ納稅延期ヲ許スコトヲ得
 一 災害ニ罹リ一時納稅ノ資力ヲ失ヒタリト認ムル者
 二 特別ノ事情ニ因リ生活困難ニ陥リタル者

第三十二條 前條及地方稅法第二十八條ノ規定ニ依リ納稅延期又ハ減免ヲ受ケントスル者ハ別記第十二號様式又ハ別記第十三號様式ニ依リ納稅期內ニ申請スベシ

納稅義務者自ラ納稅ノ延期ヲ申請スルコト能ハザル場合ニ限リ其ノ家族又ハ代理人ヨリ之ヲ爲スコトヲ得

第三十三條 納稅者既納税金ニ過誤アリト認メタルトキハ別記第十四號様式ニ依ル還付申請書ヲ提出スベシ

第三十四條 納稅義務者ノ爲ス納稅管理人ノ申告書ニハ其ノ管理人承諾ノ證印ヲ受クベシ

第四章 鑑 札

第三十五條 舟ヲ所有スル者(船鑑札規則ノ適用ヲ受クルモノヲ除ク)ハ鑑札ヲ受ケ艀部右側内面ニ釘付スベシ

第三十六條 自轉車ヲ所有スル者ハ車体(車体ニ卷付シ能ハザルモノハ適當ノ部)ニ鑑札ノ卷付ヲ受ケベシ

第三十七條 自轉車ノ賣買又ハ修繕ヲ業トスル者(以下自轉車營業者ト謂フ)ニシテ商品自轉車ヲ賣買ノ爲運行為要スルトキハ自轉車營業者商品專用鑑札(以下商品專用鑑札ト謂フ)ノ交付ヲ受ケ該自轉車ニ附著スベシ

前項ノ商品專用鑑札ハ市(町村)稅取締上不都合ナシト認ムル營業者ニ限り一箇ヲ交付ス
營業者第一項ノ規定ニ違背シ又ハ不都合ノ行為アリタルトキハ商品專用鑑札ヲ返納セシムルコトアルベシ

第三十八條 荷車ヲ所有スル者ハ車體(木製ノモノハ車体右側金屬製ノモノハ引手ノ右側下部)ニ鑑札ノ釘付又ハ卷付ヲ受クベシ

第三十九條 犬ヲ所有スル者ハ鑑札ヲ受ケ犬ノ頸部ニ附著スベシ

第四十條 鑑札ハ當該吏員ノ外附著又ハ除去スルコトヲ得ズ但舟鑑札及ビ犬鑑札ハ此ノ限ニ在ラズ自轉車營業者ハ自轉車ノ賣買又ハ修繕ノ爲鑑札ノ除去ヲ要スル場合ニ限り之ヲ除去スル事ヲ得前項ノ規定ニヨリ鑑札ヲ除去シタルトキハ納稅義務者ハ直ニ自轉車營業者ノ證明ヲ受ケ鑑札ヲ返納シ新ニ鑑札ノ卷付ヲ受クベシ

第四十一條 法令ニ依リ又ハ第十二條第一號若ハ第二號ノ規定ニ該當シ市(町村)稅ノ賦課ヲ受ケザル舟、自轉車、荷車又ハ犬ヲ所有スル者ハ其ノ旨申告シ無稅鑑札ノ附著又ハ交付ヲ受クベシ
第四十二條 鑑札ハ賣買、交換、貸借、讓與又ハ讓受ヲ爲スコト得ズ

第四十三條 附著又ハ交付ヲ受ケタル鑑札ヲ亡失毀損シタルトキハ届出デ更ニ附著又ハ交付ヲ受クベシ

第四十四條 鑑札ノ附著又ハ交付ヲ受ケタル物件ニシテ納稅義務又ハ賦課セラレザル事由消滅シタルトキハ直ニ鑑札ノ除去ヲ受ケ若ハ返納スベシ

自轉者營業者廢業シタルトキハ既ニ交付ヲ受ケタル商品專用鑑札ハ直ニ之ヲ返納スベシ

第四十五條 市(町村)長ニ於テ必要アリト認ムルトキハ日時場所ヲ指定シ自轉車、荷車ノ検査ヲ行フコトアルベシ此ノ場合ニ於テハ自轉車、荷車ノ所有者ハ指定ノ日時場所ニ當該物件ヲ持參シ検査ヲ受クベシ

第四十六條 附著又ハ交付ヲ受ケタル鑑札ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ當該吏員ハ之ヲ沒收スルコトアルベシ

一 商品專用鑑札ヲ賣買ニ依ル運行為外ノ場合ニ附著シタルモノ

二 第四十條ノ規定ニ違背シ當該吏員若ハ自轉車營業者以外ノ者ニテ卷付又ハ除去シタルモノ

三 無稅鑑札ヲ他ノ舟、自轉車、荷車又ハ犬ニ附著セルモノ

四 第四十二條ノ規定ニ違背シ賣買、交換、貸借、讓與又ハ讓受ヲ爲シタルモノ

五 第四十四條ノ規定ニ依リ除去又ハ返納ヲ要スルモノヲ其ノ儘附著ノモノ

第四十七條 鑑札ハ別記様式ニ依ル

第五章 補 則

第四十八條 地方稅法第八十一條第一項ノ規定ニ依リ検査ヲ爲ス吏員ハ別記第十五號様式ニ依ル検査ヲ携帶スベシ

前項ノ吏員検査ヲ爲ストキハ納稅義務者又ハ其ノ代理人之ニ立會スベシ

第四十九條 詐偽其ノ他不正ノ行爲ニ依リ市(町村)税ヲ遁脱シタル者ニ對シテハ遁脱シタル金額ノ五倍ニ相當スル金額(其ノ金額十圓未満ナルトキハ十圓)以下ノ過料ヲ科ス

第五十條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ二十圓以下ノ過料ヲ科ス但シ市(町村)長ニ於テ酌量スベキ情狀アリト認ムルトキハ之ヲ科セザルコトヲ得

一 第七條又ハ第十一條ノ規定ニ依リ申告ヲナサズ若ハ虛偽ノ申告ヲ爲シタル者

二 第三十五條條三十六條第三十七條第一項第三十八條第三十九條第四十一條又ハ第四十三條ノ規定ニ依リ鑑札ノ附著又ハ交付ヲ受ケザル者

三 第四十條又ハ第四十二條ノ規定ニ違背シタル者

四 第三十七條第三項又ハ第四十四條ノ規定ニ依リ鑑札ヲ除去若ハ返納セザル者

五 第四十五條ノ規定ニ依リ檢査ヲ受ケザル者

六 第四十八條第二項ノ規定ニ依リ立會者ハ地方税法第八十一條ノ規定ニ依リ檢査ヲ拒ミ又ハ虛偽ノ申立ヲ爲シタル者

第五十一條 前二條ノ規定ニ該當スル者未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ之ヲ其ノ法定代理人又ハ代表者ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限リニ在ラズ

納稅義務者ハ其ノ代理人又ハ使用者其ノ他ノ從業者ニシテ本條例ニ違背シタルトキト雖自己ノ指揮ニ出デザルノ故ヲ以テ前二條ノ規定ニ依リ過料ヲ免ルルコトヲ得ズ

法人ノ代理者又ハ其ノ使用者ニシテ本條例ニ違背シタル場合ハ前二條ノ規定ニ依リ過料ハ之ヲ法人ニ科ス

第五十二條 本條例ニ定ムルモノノ外必要ナル事項ハ規則ヲ以テ之ヲ定ム

附 則

第五十三條 本條例ハ昭和十五年度分ヨリ之ヲ適用ス但シ家屋稅附加稅ニ關スル規定ハ昭和十七年度分ヨリ之ヲ適用ス

第五十四條 左ノ條例及規程ハ昭和十四年度分限リ之ヲ廢止ス

一 何々市 (町村) 督促手數料條例

一 何々市 (町村) 稅ノ督促及滯納處分ニ關スル條例

一 何々市 (町村) 延滯金ニ關スル條例

一 何々市 (町村) 稅賦課徵收規程

一 何々市 (町村) 特別稅戶數割條例

一 何々

第五十五條 昭和十五年度分及昭和十六年度分家屋稅附加稅ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

前項ノ家屋稅附加稅ノ賦課率ハ本稅一圓ニ付金何程トス

第五十六條 縣稅ニ關スル從前ノ規定ニ依リ既ニ申告シタルモノハ本條例ニ抵觸セザル限リ本條例ニ依リ申告シタルモノト看做ス

ニ依リ申告シタルモノト看做ス

本條例ニ基ク申告事項ニシテ前項ニ依リ申告ヲ爲シタルモノノ外本條例公布ノ日以前ニ屬スル

モノニ付テハ昭和十五年 月 日迄ニ之ヲ申告スベシ

第五十七條 縣稅ニ關スル從前ノ規定ニ依リ附著又ハ交付ヲ受ケタル鑑札ハ本條例ニ依リ附著又ハ

交付ヲ受ケタル鑑札ト看做ス

第五十八條 昭和十五年度分ニシテ定期ニ賦課徵收スベキ左ノ市(町村)稅ニ付テハ第三條及第十

四條ノ規定ニ拘ラズ左ノ賦課期日及納期ニ依リ之ヲ賦課徵收ス

領收證書

第 號	市(町村)稅	何 某 納
何 年 度	(款) 稅(項)	稅(目)
		稅(節)
		何々前後
		半期
一 金		
右 領 收 候 也		
昭 和 年 月 日	市(町村) 收入役 氏 名	剛

第二號樣式 (用紙半紙判)

市(町村) 稅納期變更告知書

一 金

是ハ昭和 年度 期 稅

右地方稅法第二十六條第一項第

號ニ該當セルモノト認メ其ノ納期ヲ昭和 年 月

日ト變更ス

昭 和 年 月 日

市(町村)長 氏 名 剛

住 所 何 某 宛

第三號樣式 (用紙寸法 縱十八糎 橫八糎)ノモノ三枚接續

第 號	何 某 納
何 年 度	市(町村)稅
	(款) 稅
	(項) (稅) (目) 稅
	前(後) 半期
一 金	滯 納 稅 金
一 金	督 促 手 數 料
一 金	延 滯 金
	法 定 納 期
	昭 和 年 月 日
	昭 和 年 月 日 領 收

本書ノ金額昭和年月日限リ本市町村收入役ニ納付スベシ右期限迄ニ税金及督促手数料ヲ完納セザルトキハ直ニ財産ノ差押ヲナスベシ
右期限迄ニ税金及手数料ヲ完納シタルトキハ延滞金ヲ徴收セズ

昭 和 年 月 日

市(町村)長 氏 名 剛

領 收 印

00298

債權者 何 某
住所 債務者 何 某

右債權者ノ滯納ニ係ル市(町村)税金何程督促手數料何程延滞金何程及滯納處分費金何程徵收ノ爲
何年何月何日債務者ヨリ支拂フベキ何々金何程(又ハ金何程ノ内金何程)ヲ差押フルニ付何年何月何
日迄ニ何々市(町村)長ヘ支拂フベキモノトス
此ノ通知ヲ受ケタル後債權者ニ對シ支拂ヲ爲スモ其ノ支拂ハ無効タルベシ
右 通 知 候

昭和 年 月 日 何市(町村)長 氏 名 印

住所 何 某 宛
備考

一、債權者官公署ナルトキハ其ノ官公署長ノ官氏名法人ナルトキハ其ノ法人ノ名ヲ記入スルコト
二、債權ノ目的ガ金錢以外ノモノナルトキハ其ノ名稱數量其ノ他重要ナル事項ヲ明記スルコト
第八號様式(用紙半紙)

一、差押財産權ノ表示 何々 權 差 押 通 知 書

(名稱、數量、性質、所在其ノ他重要ナル事項)
右何年度市(町村)税何税何期分滯納金何程督促手數料金何程延滞金何程滯納處分費何程徵收ノ爲

00299

前設ノ財産ヲ差押フルモノナリ
右 通 知 候 也

昭和 年 月 日

何市(町村)長 氏 名 印

住所

(權利者) 何 某 宛

第九號様式(用紙適宜) 公 賣

住所 公 告

滯 納 者 何 某 所 有

一、公賣財産ノ名稱數量性質其ノ他重要ナル事項
一、公賣財産ノ所在

當市(町村)役場(又ハ市(町村)大字番地何某方)
一、入札開札(競賣)ノ日時場所
何年何月何日午前(後)何時(入札即時開札)(競賣)場所當市(町村)役場(公賣財産ノ所在
地)

一、保證金ノ割合 何年何月何日
一、代金納付ノ期限

右何年度市(町村)税滯納處分ニ依リ差押ヲ爲シタル物件公賣ニ付ス希望者ハ現品(實地)熟覽ノ
上明治三十年法律第二十一號國稅徵收法及昭和十五年何々市(町村)告示第 號何々市(町

村) 稅賦課徵收條例ニ依リ入札(加入)スベシ
昭和 年 月 日

何 市 役 所
何 町 村 役 場

第十號様式(用紙半紙)

計 算 書

收 入		支 出	
種 目	金 額	種 目	金 額
	圓		圓
計		計	

右ノ通ニ候也

昭和 年 月 日

市(町村)

氏

名 圖

滯 納 者

氏 名 宛

第十一號様式(用紙半紙)

公 告

一、送達スベキ書類ノ表示(別紙貼付ノ通)
右書類ノ送達ニ當リ何々ノ理由ニ依リ之ヲ公告ス

昭和 年 月 日

市(町村)長

氏

名

備 考

一、左側餘白へ送達スベキ書類又其ノ寫ヲ貼付スルコト
第十二號様式

納 稅 延 期 申 請

一、稅 目

二、年 度 期 別

三、稅 額

四、納稅延期ヲ要スル事由及其ノ期限

右 申 請 候 也

昭和 年 月 日

住 所 氏

名 圖

市 (町村) 長 宛

備 考

一、納稅延期ノ事由ハ昭和 年 月 日

日水害火災等ノ事由ヲ記載スルコト

面表

第 號

市(町村)税検査章

何市役所
何町村役場

職 氏
名

面裏

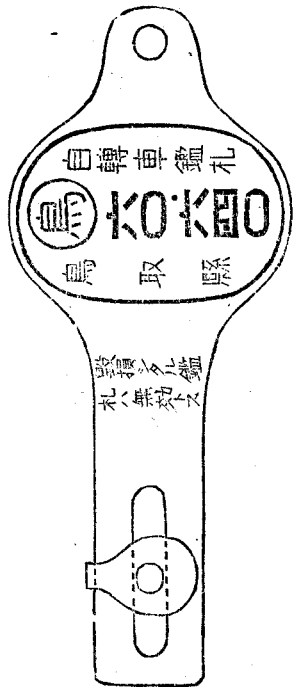
昭和 年 月 日交付

何市役所
何町村役場 印

自轉車ノ様式

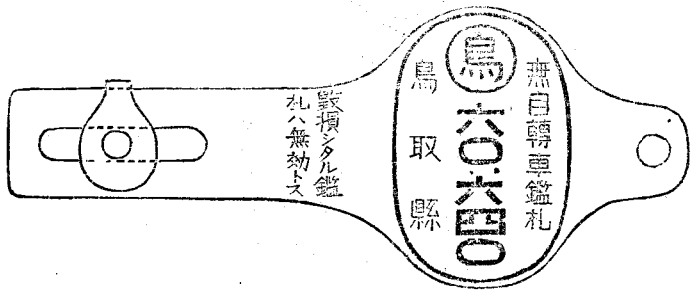
有 税 鑑 札

- 一、地 質 アルミニウム
- 二、縱 横 約六種 十四種七耗
- 三、記號ハ各郡毎ニ其ノ郡ノ頭文字ヲ丸内ニ刻印ス丸ハ直徑一糎四耗トス
- 四、地 色 ヲ白色トシ記號及番號ハ赤色ヲ以テ凹ニ其他ハ地色ノ儘凸ニ刻印ス



無 税 鑑 札

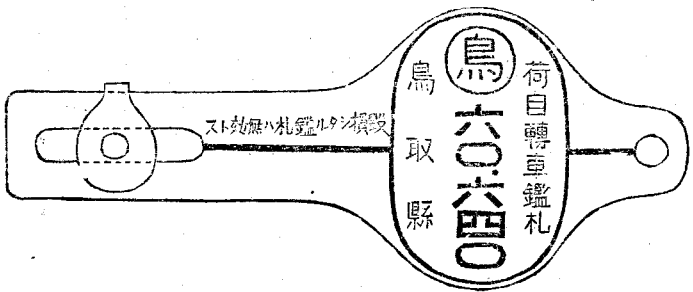
- 一、記號ハ鳥ヲ丸内ニ刻印ス
- 二、其他ハ有税鑑札様式ニ準ズ



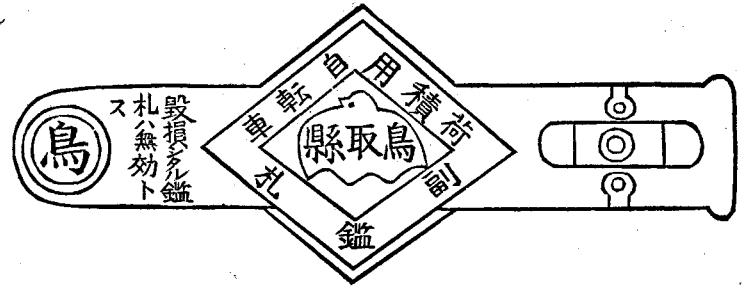
荷 積 用 鑑 札

甲 號

- 一、記號、番號及橫線ハ赤色ヲ以テ凹ニ刻印シ其他ハ地色ノ儘凸ニ刻印ス
- 二、甲號鑑札ヲ一般ノモノト同様卷付ケタル上荷積ノ部分ノ適當ナル箇所ニ乙號副鑑札ヲ卷付ク
- 三、其他ハ無税鑑札様式ニ準ズ



乙 號



- 一、地質 眞鍮
- 二、縱四、五糧
- 三、地色ヲ黃色トシ文字ハ「鳥取縣」ヲ赤色ヲ以テ凹ニ其他ヲ地色ノ儘凸ニ刻印ス

第	號
自轉車營業者專用	鳥取縣
住氏	所名
和昭	付交日
年	月

- 一、地質 金屬
- 二、縱一、二糧
- 三、地色ヲ白色トシ文字ハ黑色トス但「自轉車營業者專用鑑札」ハ赤色トス

自轉車營業者商品專用鑑札樣式
(商品自轉車ニ附著ス)

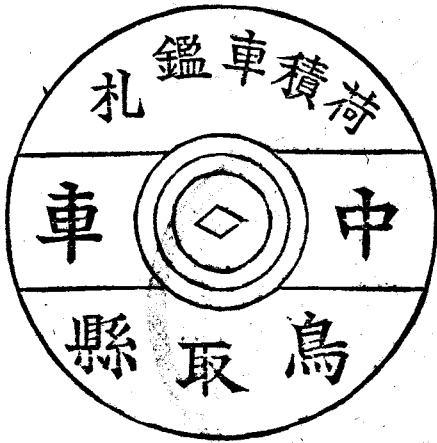
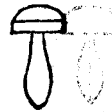
犬ノ樣式
地質 磁製



- 一、直徑 三糧
- 二、地色 白色
- 三、文字 凹字青色

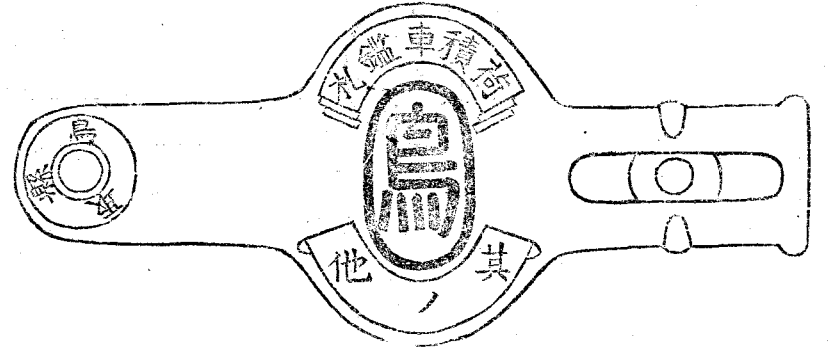
荷積車ノ樣式

木製荷積大中車及牛馬車ノ鑑札



- 一、地質 眞鍮
- 二、直徑 四糧五糧
- 三、釘ノ直徑 一糧二糧

札鑑ノ車中大積荷製屬金



- 一、地質 眞 鍮
- 二、縱 五種二耗
- 三、橫 十二種二耗
- 四、中央ノ○ハ赤字

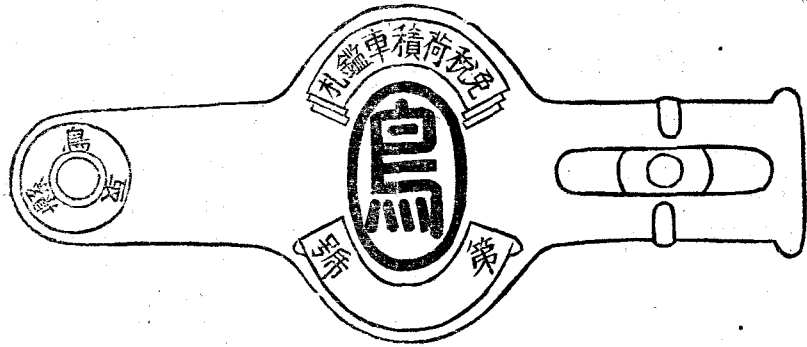


- 一、木製荷積大中車及牛馬車ノ鑑札樣式ニ準ズ

免稅荷積車ノ鑑札 (木製ノ分)



(分ノ製屬金) 札鑑ノ車積荷稅免



- 一、金屬製荷積、大中車ノ鑑札樣式ニ準ズ

舟ノ樣式

檜製 縱十二種 橫五種五耗

第	何	第
號	間	號
何	住	何
市役所	氏	町村役場
印	所	印
昭	年	日
和	月	交
	付	付

00310

鳥取縣訓令甲第二十七號

市町村稅賦課徵收條例施行規則準則左ノ通定ム

昭和十五年九月三十日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

市長 町村長

市町村稅賦課徵收條例施行規則準則

第一條 本則ニ於テ賦課徵收條例トハ昭和十五年何々市(町村)告示第 號何々市(町村)賦課徵收條例ヲ謂フ

第二條 賦課徵收條例第七條第二項第八條第十一條又ハ第四十一條ノ規定ニ依ル申告書ハ別記第一號様式ニ依ル

前項ノ申告書ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

- 一、税目及種目
 - 二、氏名、住所又ハ居所、法人ニ在リテハ其ノ名稱、事務所々在在及代表者ノ氏名
 - 三、納稅義務發生、承繼、異動、消滅、免除ノ年月日
 - 四、舟ハ舟名主タル定繫所及船籍港ノ所在地、總噸數但シ遊船ニ在リテハ其ノ長サ
 - 五、自轉車及荷車ハ其ノ種類並ニ大サ
 - 六、金庫ハ其ノ種類及高サ
 - 七、鑑札返納ノ場合ハ鑑札番號
 - 八、課稅標準額及稅額算定上必要ナル事項
- 第三條 賦課徵收條例第九條ノ規定ニ依ル認定通知書ハ別記第二號様式ニ依ル

00311

附 則

本則ハ昭和十五年分ヨリ之ヲ適用ス

第一號様式(用紙半紙判)

納稅義務發生(承繼、異動、消滅、免除)年月日	昭和 年 月 日	種目	申告書
	昭和 年 月 日	鑑札番號	

備考

右及 申告候也

昭和 年 月 日

何々市(町村)大字何

納稅義務者 何

某 團

市(町村)長殿

第二號様式(用紙半紙判)

發 第 號 認 定 通 知 書

一、課税標準
 一、納税義務發生ノ時 昭和 年 月 日
 右何々市(町村)税賦課徴收條例第九條ニ依リ頭書ノ通り認定シ及通知候也
 昭和 年 月 日

納税義務者

郡市 町村

市(町村)長 何

某 團

鳥取縣訓令甲第二十八號

市町村税増徴條例準則左ノ通定ム

昭和十五年九月三十日

町市 村 長 長

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

市町村税増徴條例準則

第一條 左ニ掲グル費用ニ充ツル爲何々市(町村)税賦課徴收條例第四條ニ規定スル賦課率又ハ賦課定額ヲ超ヘ臨時増徴ス

一、何々費

一、何々費

一、何々費

第二條 臨時増徴スル賦課率又ハ賦課定額左ノ如シ

一、國稅附加税 何々
 何々
 二、縣稅附加税 何々
 何々
 三、獨立稅 何々
 何々
 附 則

本條例ハ昭和何年度分ニ限リ之ヲ適用ス

鳥取縣訓令甲第二十九號

市町村税鑑札手数料條例準則左ノ通定ム

昭和十五年九月三十日

町市 村 長 長

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

市町村税鑑札手数料條例準則

第一條 市(町村)税ニ關スル鑑札再交付ヲ爲ストキハ本條例ニ依リ手数料ヲ徴收ス左ノ各號ノ一ニ該當スル場合亦同ジ

一、物件又ハ行爲ノ廢止ヲ届出デタル場合既ニ交付ヲ受ケタル鑑札ヲ亡失又ハ毀損シタルトキ

二、鑑札改正ノ際鑑札ノ引換ヲ請求スルニ當リ毀損鑑札ヲ提出シ又ハ舊鑑札ヲ提出シ能ハザルト
 キ
 三、鑑札改正ノ際一定ノ期間内ニ鑑札ノ引換ヲ受ケザル者ニ對シ期限經過後新鑑札ノ交付ヲ爲ス
 トキ
 四、鑑札ヲ返納(亡失ノ爲鑑札ヲ返納セザル場合ヲ含ム)シタル後一ヶ月以内ニ再ビ同一種類ノ
 鑑札ヲ受クベキ事實發生シタルニ因リ其ノ交付ヲナストキ鑑札ノ交付ヲ受クル者鑑札ヲ返納
 シタル者ト生計ヲ共ニスル同居者ナルトキハ之ヲ同一人ト看做ス

第二條 手數料ノ額ハ左ノ區別ニ依ル

一、自轉車營業者商品專用鑑札一箇ニ付金三圓
 二、其他ノ鑑札一箇ニ付金二十錢

第三條 手數料ハ鑑札ノ再交付ヲ受クルトキ市(町村)長ニ之ヲ納付スベシ但シ第一條第一號ノ場
 合ハ届出ノトキ第二號乃至第四號ノ場合ハ新鑑札ノ交付ヲ受クルトキ之ヲ納付スベシ

附 則

本條例ハ昭和十五年度分ヨリ之ヲ適用ス

鳥取縣訓令甲第三十號

市 長
 町 長

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

使用料手數料其他諸收入金督促手數料條例準則左ノ通定ム
 昭和十五年九月三十日

使用料手數料其他諸收入金督促手數料條例準則

第一條 使用料手數料其他諸收入金ヲ定期内ニ納メザルトキ若クハ夫役現品ノ賦課ヲ受ケ定期内ニ
 其ノ履行ヲ爲サズ又ハ夫役現品ニ代フル金錢ヲ納メザルモノアルトキハ納期限後二十日迄ニ督
 促狀ヲ發付ス

督促狀ニハ十日以内ノ期限ヲ指定ス

第二條 督促狀ヲ發シタルトキハ手數料金何錢ヲ徵收ス

第三條 督促狀ノ様式ハ市(町村)税ノ例ニ依ル

附 則

本條例ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス